

入院診療計画書② (手) 腹腔鏡手術 (卵巣/卵管) 術後4日目退院

ID	新規作成日	2023年9月19日
氏名		

日付	手術1日前		術前	術後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目
経過	不安の表出ができる 手術について理解できる		精神的準備ができている	疼痛のコントロールができている 合併症がない	離床ができる	排便のコントロールができている/治療について理解できる/ADLの範囲の拡大ができる		
目標								
注射			点滴					
投薬	下剤を内服します。持参のお薬をお預かりし、薬剤師が確認します。確認後、普段どおり内服してください。	内服する薬は、看護師からお渡しします。少量の水で内服してください。			痛み止めを内服します。持参のお薬は、別に説明します			
検査					採血			
放射線								
処置	身長・体重を測定します。 お臍(へそ)の汚れを除去します。	午前中から点滴を開始。 朝8時半の手術は手術室へ行ってから点滴します。	帰室後は酸素を吸入します。 血栓予防のため足にマッサージ器をつけます。 空気圧				退院診察があります。	
食事	22時以降、絶食 飲水(お水・お茶)は、翌日6時までとれます。	絶飲食 (水分は6時までとれます)	絶飲食		昼から5分粥(かゆ)開始 夕から全粥	朝から常食		
清潔	臍処置が終わったらシャワー浴で身体をきれいに洗ってください。	歯磨き、洗面を済ませてください。		体拭き・着替えを介助します。	体に入っている管が抜ければシャワー浴できます。 管が入っていれば体拭きをお手伝いします。			管を抜いた後はシャワー浴できます。お傷はお顔を洗うように優しく泡で洗ってください。感染予防のためにも清潔にすることは一番大切なことです。
排泄			手術室で尿の管を入れます。初回歩行後に抜きます。	尿の管を抜いて最初の排尿があったら看護師にお知らせください。	術後は腸の動きが弱く便秘しやすいため、水分摂取を心がけ、少しずつ身体を動かしましょう。			排便はありましたか。水分摂取を心がけて、少しずつ身体を動かしましょう。
活動	病棟内の移動は制限ありません。(検温や処置の時間は病室にいらしてください。)		ベッド上安静。介助で体の向きを変えることができます。膝を立てると腰が楽になります。	初めての歩行には看護師が付き添います病棟内の歩行ができます。	病棟内は自由に歩行できます。なるべく体を動かしましょう。			
リハビリ	リハビリテーションの予定はありません							
看護ケア	入院時・就寝前に検温します。	起床時・出棟前に検温します。	適宜検温します。	検温は起床時、午前中、午後、夜の4回あります。			検温は日中と夜の2回です。	
確認事項	①手術同意書 ②輸血同意書 ③特定生物由来製剤同意書 ④麻酔同意書の4点を確認します。医師から手術の説明がありますのでご家族も同席してください。 手術に必要な物品(T字帯、ナプキン、バスタオル、ゆかた、ストロー)を確認します。パジャマ/タオルをレンタルされる方は、バスタオル、ゆかたは不要です。		パジャマ 浴衣 タオルはセットのレンタルがあります					10時前後に退院会計の連絡が来ますのでお部屋でお待ちください。 お預かりしているお薬や退院処方、退院会計が済んでからお渡し致します。すべてが終了したらネームバンドを切ってもらってからお帰りください。
指導	マニキュア、ジェルネイル、まつげエクステは入院前に落としてきてください。 入院、手術のオリエンテーションを行います。緊急連絡先や既往歴などについて確認をします。手術前後の流れを説明します。	手術着に着替えます。ブラジャーや肌着はつけなくてください。 ショーツは履いたままで構いません。髪が長い場合は、飾りのないゴムで束ねてください。 メガネやコンタクト、ネックレスや指輪など貴金属類と義歯はすべて外してください。		退院後の生活上の注意点について説明します。			退院後も水分摂取に心がけ、少しずつ身体を動かしながら、便秘に注意していきましょう。	